

各位

2011年8月30日
社団法人日本アドバタイザーズ協会
Web 広告研究会

第9回 Web クリエーション・アワード贈賞者発表 『Web 人大賞』はパナソニックの 山本 雅通氏が受賞

社団法人日本アドバタイザーズ協会 Web 広告研究会（所在地：東京都中央区銀座 代表幹事：本間充）は、8月29日（月）、Web クリエーション・アワード（<http://award.wab.ne.jp/>）の、「Web 人大賞」以下各賞の受賞者を審査の上、決定いたしました。なお、贈賞式は来る9月14日（水）、八芳園（東京都港区白金台）にて、「第24回 WAB フォーラム&第9回 Web クリエーション・アワード贈賞式」として開催します。

「Web 人大賞」は、二次審査での Web 広告研究会会員会社による投票、及び審査会の結果、会員制サイト「CLUB Panasonic」での取り組みが評価されてパナソニック株式会社の山本雅通氏が受賞いたしました。このほか、審査委員会の審査で「Web 人貢献賞」には日本 IBM 株式会社の稲富滋氏、株式会社インフォバーンの小林弘人氏が受賞、「Web 人 of the year」に株式会社デジタルステージの平野友康氏が受賞、そして、4名に「Web 人賞」が受賞されました。詳細につきましては別紙をご確認ください。

Web クリエーション・アワードは、「人」にフォーカスした賞として、優れた Web サイトであっても、原動力となった人物が明確でない場合は、表彰の対象とはならないという特徴を持っており、Web 広告研究会の審査委員による厳選な審査で賞が決定されています。

今年の一般投票は、87件の推薦が寄せられ選出されました。企業サイト、モバイル、ソーシャルメディア、Web メディアなど、さまざまなフィールドで、Web の世界に貢献された方々を表彰することができたと自負いたしております。

【第24回 WAB フォーラム&第9回 Web クリエーション・アワード贈賞式開催概要】

■日時 2011年9月14日（水）13:30-19:00

■場所：八芳園 〒108-8631 東京都港区白金台 1-1-1

<http://www.happo-en.com/access/index.html>

■ 参加申込やフォーラムの詳細内容は下記よりご覧ください。

https://www.wab.ne.jp/wab_sites/contents/1350

この件に関するお問合せ

社団法人 日本アドバタイザーズ協会 Web 広告研究会 事務局
〒104-0061 東京都中央区銀座 3-10-7 銀座東和ビル 8階
☎03-3543-5855 FAX03-3543-5856 e-mail info@wab.ne.jp

Web クリエーション・アワード事務局 担当：浅野（受付時間：平日 10:00～17:00）
〒160-0007 東京都新宿区荒木町 13-9 サンワールド四谷ビル 6階リベロ（株）内
☎03-5369-3077 FAX03-5369-3791 e-mail award-info@wab.ne.jp

第9回 Web クリエーション・アワード 贈賞者一覧 (<http://award.wab.ne.jp/>)

<p>Web 人大賞</p>	<p>山本 雅通氏 (パナソニック株式会社)</p> <p>http://club.panasonic.jp/ (CLUB Panasonic) http://panasonic.co.jp/ (パナソニック株式会社)</p> <p>選考理由：会員制サイト「CLUB Panasonic」の担当責任者。パナソニック製品の愛用者登録を絡めた新しい施策を次々と企画、リアルな宣伝活動とのクロスマーケティングをダイナミックに展開し、4年弱の短期間で会員数百万人の巨大なオウンドメディアとして成長させた。2010年度 Web サイト価値ランキングで Panasonic が1位を獲得することにも大きく貢献した。</p>
<p>Web 人貢献賞</p>	<p>稲富 滋氏 (日本 IBM 株式会社)</p> <p>http://www.web-grandprix.jp/ (企業 Web グランプリ) http://www.ibm.com/jp/ja/ (日本 IBM 株式会社)</p> <p>選考理由：昨年まで4回の企業 Web グランプリを主宰し、企業 Web 担当者のモチベーション向上に大きく寄与したことによる。</p>
<p>Web 人貢献賞</p>	<p>小林 弘人氏 (株式会社インフォバーン)</p> <p>http://www.facebook.com/kobahen (Facebook) http://www.infobahn.co.jp/ (株式会社インフォバーン)</p> <p>選考理由：書籍「SHARE」の監修者として、日本ではまだ馴染みのないシェアビジネスを紹介し、Web 業界に大きな一石を投じた。また、その発売に合わせて様々な講演、シンポジウム等に出席。シェアの有用性などを解説した功績による。</p>
<p>Web 人 of the year</p>	<p>平野 友康氏 (株式会社デジタルステージ)</p> <p>http://twitter.com/dshirano (Twitter) http://www.facebook.com/digitalstage (Facebook) http://www.digitalstage.jp/project/ (ブログ)</p> <p>選考理由：坂本龍一氏の北米ツアーに同行して Ustream 中継をしたチームの一員。きっかけは坂本氏本人の「だれか Ust やってよ」というツイッターでのつぶやき。そこから「ソーシャルネットワークを、現実の場で組織する実験の場」と位置づけた高音質&高画質を駆使したライブ中継というチャレンジが始まり、その後の韓国のライブ中継では全世界で20万人を超える視聴者を集めたことによる。</p>

<p>Web 人賞</p>	<p>斉藤 徹氏 (株式会社ループス・コミュニケーションズ)</p> <p>http://blogs.itmedia.co.jp/saito/ (ブログ) http://facebook.com/intheloop (フェイスブック) http://twitter.com/toru_saito (ツイッター) http://www.loops.net/ (株式会社ループス・コミュニケーションズ)</p> <p>選考理由：ソーシャルメディアの大きな可能性に注目しており、それらを自身のブログでわかりやすく情報発信している事が評価されてのノミネート。ソーシャルメディアについての数多くの著書などがあり、ソーシャルメディアのビジネス活用における第一人者として認知されている。</p>
<p>Web 人賞</p>	<p>中井 圭氏 (NEC ビッグロープ株式会社)</p> <p>http://wishry.jp/ (Wishry) http://www.ustream.tv/channel/cinesc-ust (生シネスク)</p> <p>選考理由：「Wishry」(みんなの興味をシェアする未来チェックインサービス) や、「生シネスク」(ツイッターラクティブ映画トーク番組) など、企業に属しながら、枠を超えた活動を継続して積極的に展開。常に新しい技術とエンタテインメントの融合を目指す姿に Web 人として評価に値する。</p>
<p>Web 人賞</p>	<p>眞鍋 海里氏 (株式会社 BBDO J WEST)</p> <p>http://conbu.chicappa.jp/saigoudoon/ (「今日の西郷どーん」) http://www.bbdojw.co.jp/ (株式会社 BBDO J WEST)</p> <p>選考理由：2011 年 3 月に全線開業した九州新幹線のカウントダウンキャンペーンとして「今日の西郷どーん」を企画制作。AR (拡張現実) とよばれる技術を駆使し、九州の偉人である「西郷隆盛」をモチーフにキャラクターを作成。iPhone をかざすと全長 50m の超巨大「西郷どーん」が現れる。西郷どーんが方々で話題となりメディアにも多数取り上げられ大きな貢献をしたことによる。</p>
<p>Web 人賞</p>	<p>村上 佳代氏 (カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社)</p> <p>http://www.impressjapan.jp/books/3016 (「マンガでわかる Web マーケティング ~Web マーケッター瞳の挑戦!~」 出版社サイト) http://web-tan.forum.impressrd.jp/l/4284 (Web マーケッター瞳 シーズン1)</p> <p>選考理由：15 年以上に及ぶ Web マーケティングの経験から、Web マーケティングをマンガという誰にでもわかりやすい手法で、Web 関係者だけでなく、広く世の中一般・大学生へと裾野を広げた功績は非常に大きい。企業がマーケティング活動を行っていく中で、Web を手段としてどう使っていくのか、目まぐるしく新しい手法やツールが出現する中しっかりと基本的なことを客観性と普遍性をもって解説した重要性を評価したい。Web マーケティングのバイブルを作られた</p>

【資料 1】

Web クリエーション・アワード (<http://award.wab.ne.jp/>) とは

●コンセプト

人を称えるアワードへ込めた想い

Web クリエーション・アワードは、Web 業界へ影響を与え、発展に貢献した人物「Web 人（ウェブじん）」を表彰する他に類をみないアワードです。社団法人日本アドバタイザーズ協会 Web 広告研究会の主催により 2003 年からスタートし、今回で第 9 回目の開催となります。

Web の世界で成功したプロジェクトには、必ず創造の源泉となり、運営の機動力となっている「人」がいるはず。Web 広告研究会が「人」にこだわるのは、Web の中心はあくまでも人間であるという思いからです。成功したプロジェクトの影には、必ず創造の源泉となったり、運営の機動力となった「人」がいるはず。サイトにアクセスしたり、広告を見たり、サービスを利用したりといった利用者の立場では、サイト制作に係わってきた人やサイトに込められた思いまでは見えてきません。そこで、その見えてこない部分を掘り起こし、「Web の世界へ影響を与え、発展に貢献した人物を Web 人（ウェブじん）」として称える賞です。

これまで、「ネットで FIRE」の小川雅章氏(第 1 回)、「nike.jp」の企画・運営をされた高橋理氏(第 2 回)、「はてな」の近藤淳也氏(第 3 回)、「NAVITIME」の大西啓介氏(第 4 回)、「モバゲータウン」の畑村匡章氏(第 5 回)、「トヨタ自動車」の佐々木英彦氏、「Agile Media Network」の坂和敏氏(ともに第 6 回)、サントリー公式ブログ「サントリートピックス」の石原洋子氏、小林恵氏(第 7 回)、そして昨年は「コカ・コーラ パーク」の江端浩人氏に「Web 人大賞」を贈り、Web の各分野の内外で大きな反響を頂きました。

これまでの各賞の内容は以下の通り

Web 人大賞・・・ Web 社会でもっとも活躍された方

Web 人 of the year・・・ 変化の早い Web の世界において、
2010～2011 年で最も貢献した Web 人に贈る

Web 人貢献賞・・・ 長年に渡り、Web 社会に貢献した人

Web 人賞・・・ Web 社会に貢献した方

Web 人ユニット賞・・・ 優れたチームワークを発揮したコアメンバー

気になる Web 人で賞・・・ 一般投票で一番多くの投票があった方

発掘賞・・・ 一番最初に Web 人大賞を推薦した方または、最も多くの方を推薦した方 を称えます

過去の各受賞者はこちらからご覧になっていただけます。

<http://award.wab.ne.jp/winning/8.asp>

【資料 2】

Web広告研究会 について

Web広告研究会は、1999年4月、(社)日本広告主協会デジタルメディア委員会内の研究会を母体として発足しました。(注:日本広告主協会は現在、日本アドバタイザーズ協会に名称変更)業界の枠を超えてWeb広告・マーケティングに取り組む全てのプレイヤーによる研究活動を行う場として、インターネット上の広告展開における様々な課題について、広告主と関連企業・団体(広告会社、メディアレップ、媒体社、調査会社、システム提供会社など)が共通の場で研究活動を行うことにより、インターネット上の広告の健全な発展を促進することを目的としています。

定期的なフォーラム・セミナーの開催のほか、各種広告手法の効果実証実験、企業サイトのプロデュースの研究とその評価、個人情報保護問題への取り組み、ブロードバンド・モバイル環境の研究、生活者のメディア接触変化の研究などの幅広い活動を11の委員会と3つのプロジェクトで行っております。

構成は以下のとおり

<委員会>

- | | |
|-------------------|----------------------|
| ・企業広報委員会 | ・消費者メディア活用委員会 |
| ・モバイル委員会 | ・調査委員会 |
| ・グローバル・ブランディング委員会 | ・サイトマネジメント委員会 |
| ・メディア委員会 | ・West Web マーケティング委員会 |
| ・ネット・プロモーション委員会 | ・セミナー委員会 |
| ・消費者メディアテクノロジー委員会 | |

<プロジェクト>

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| ・Web クリエーション・アワードプロジェクト | ・PR プロジェクト |
| ・Web プロデューサー育成プロジェクト | ・東日本大震災・被災地支援プロジェクト |

- 会員社(2011年8月29日現在)286社
- 代表幹事 本間 充(花王株式会社)
- 事務所 〒104-0061 東京都中央区銀座 3-10-7 銀座東和ビル8階
- ホームページ <http://www.wab.ne.jp/>